



自己を表現する子どもたち

【子どもの日記より】

今日、6時間目に体育がありました。6年生といっしょにやりました。初めて外でやったので、手に石が当たって痛かったです。でも、一生懸命やりました。いろんな場所に動くので、覚えるのが大変でした。でも、友だちや6年生の様子を見ながら、自分もしっかりできました。運動会までに、しっかり上手にできるようにになりたいです。

心と体を広げ、伸び上がり、駆け抜け、指先と視線を一点に向け…と、運動発表会に向けて練習を重ねている子どもたち。今、それぞれの学年のかけ声が学校じゅうに響き渡り、弾けんばかりの笑顔やエネルギーが満ちあふれています。

今年度、本校（職員）の研究テーマは、「自己を表現する子ども」です。子どもたち一人一人には、その子ならではの表現があります。子どもたちの思いに裏付けられた表現は、どのように深まっていったのか。子どもたちは、なぜそのような表現を発露したのか。その子その子の探究の道筋に目を向け、子どもが発する言葉や動作、表情やつぶやきの一つ一つをつぶさに捉えて、その意味や背景に寄り添っていきたいと思っています。そして、子どもから発露される様々な表現を丁寧に読み解いていくことは、「子ども理解」につながる

と共に、子どもをど真ん中に置いた『探究的な学び』を実現するための手がかりとなるのではないかと考えています。

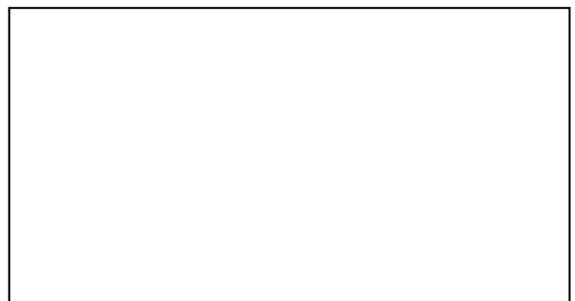


＜思い思いに表現する子どもたち＞

旭町小学校100周年に向けて

昨年度、旭町小学校創立100周年記念事業実行委員会が立ち上がり、今年11月9日（水）にキッセイ文化ホールを会場として開催される「100周年記念式典 及び 記念音楽会」に向けて、様々な事業案が検討されてきています。実行委員長の小山修さん（平成29年度PTA会長）、副委員長の今井百合子さん（平成30年度PTA副会長）が中心となって、子どもたちと共に創り上げていく「100周年記念事業」はどうあったらよいか、熱い議論を重ねているところです。保護者の皆さんや地域の方々のご協力をいただきながら、よりよい事業になるよう努めてまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

今、子どもたちは、100周年につながる「探究的な学び」を展開しています。子どもたちがそれぞれの「問い」に向き合い、自分たちの力で解決しようと、迷い悩みながらの追究が始まっています。それぞれの「探究的な学び」がどのように深まっていくのか、今からとても楽しみです。11月9日（水）には、《午前の部》の記念式典の中で、子どもたちによる「探究的な学び」の成果発表が予定されています。



＜実行委員会の様子＞

お知らせ

*一人一台端末の活用について

4月から5月にかけて、個人アカウントやパスワードの付与、個々の端末（タブレット）への紐付け、動作環境の確認、Google classroomの設定、meetの練習等を重ねて、ようやく家庭に端末を持ち帰り「オンライン学習」に取り組める準備が整いました。

今後、学級閉鎖や臨時休校等になった場合、児童の実態に応じて「オンライン授業」を取り入れながら、子どもたちの学びの保障に努めてまいりたいと考えています。

具体的には、次のように対応してまいりますので、保護者の皆様にはご理解ご協力のほどよろしくお願いします。



<オンライン授業に取り組む子どもたち>

<オンライン授業の実施に向けて ~5つのお願い~>

① タブレットの持ち帰りについて

（学級閉鎖等の緊急時に対応できるように）タブレット端末は、原則として毎日持ち帰ります。なお、1年生は、現在、タブレット端末の基本的な扱いや操作について学習している段階のため、持ち帰りについては、子どもたちの様子を見ながら判断してまいります。

アダプターについては、2～6年生は、おうちでの保管をお願いします。**毎日フル充電をして、学校へ持参する**ようお願いします。1年生については、しばらくは学校で管理します。

② Google meet について

オンライン授業は、基本的にGoogle meetを用いて行います。Google meetに入室する際、ご家庭の個人情報映し出されないように注意してください。オンライン授業ができる環境（部屋等）を準備していただけるとありがたいです。Google meetには、ビジュアルエフェクトから背景処理（ぼかし）をすることができますが、必要な場合以外は使用しないでください。

③ カメラ（ビデオ）及びマイク（音声）について

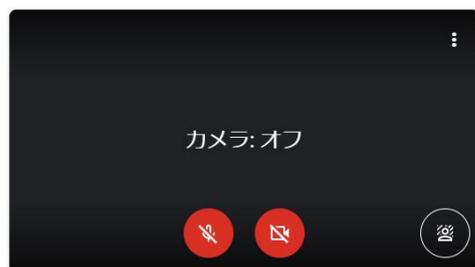
Meetの画面にカメラ及びマイクのタグがありますが、入室する際は、原則として「**カメラはON**」に、「**マイクはOFF（ミュート）**」をお願いします。子どもたちの出席を確認した後、カメラ及びマイクのON・OFFについて指示があります。

④ オンライン授業の時間割について

学級閉鎖や臨時休校中の「オンライン授業」実施日については、保護者メールでお知らせします。開始時刻は、学校の通常日課と同じです。**午前8時20分から「朝の会」を行います**ので、**開始5分前には、meetへの入室**をお願いします。なお、実施する授業の内容や準備するもの等、詳細については保護者メール（または、Google classroom）でご連絡します。

⑤ その他

その他にも、オンライン授業に関するルールや故障した場合の対応など、共通理解しておきたいことが幾つもありますが、実際に運用する中で、子どもたちに指導していきたいと考えています。



<学級閉鎖や臨時休校等になった場合の各学年の対応について>

① 1年生

1年生の発達段階を考慮し、タブレットの基本的な扱いや操作を習得するまでは、学習プリントやドリルなどを中心とした家庭学習を行います。

② 2年生

学習プリントやドリルなどによる学習を基本としますが、オンラインを通じて、「朝の会」や「学習課題の確認」などを行います。

③ 3～6年生

1日1～2時間程度、可能な範囲で、オンライン授業を実施します。なお、学習プリントやドリルも併用します。



* 課外活動(ブラスバンド部)の活動方針について

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、練習時間が縮小されたり、活動範囲が制限されたりする中で、ブラスバンド部は、感染予防に十分配慮しながら活動を続けています。課外活動の運営方針については、家庭や地域に公表することになっていきますので、本校のブラスバンド部の運営方針について概要を紹介します。



- 【目標】**
- ・ 毎日の練習を通して、技能や表現力を高めたり目標に向かってみんなで作り上げる楽しさを感じたりする中で、感性を豊かにします。
 - ・ 音楽の好きな異学年の仲間と活動することを通して、みんなと協力していくことの大切さや仲間を思いやる心を育みます。
- 【方針】**
- ・ 活動時間……………平日 7:45～8:10 休日練習 8:30～11:30
※放課後は一切練習をしないため、朝の活動をしています。
 - ・ 休日練習……………土・日のどちらか1日のみとします。
 - ・ 休養日の設定……………日曜日に大会や演奏会があった場合は、月曜日の朝練習はなしにします。
 - ・ 大会等への参加…夏に行われるバンドフェスティバル(コンクール)に、日ごろから練習している発表の場として参加します。また、地区や、市から依頼があったものに関しては、子どもたちの負担にならない程度に参加を検討します。

* 参観日について

今後の参観日については、その都度お知らせ致しますが、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、名簿番号の奇数と偶数に分かれて時間差で参観していただく「分散型の参観」を基本とする方向で考えています。また、保護者の皆様には、「健康観察カード」の提出と、受付(昇降口)での検温・手指消毒にご協力をお願いします。受付は、PTA役員の皆さんにご担当いただきます。来校時間が早過ぎると、「健康観察カード」の回収等、役員の皆さんが対応できませんので、できるだけ授業時間に合わせてご来校いただきますようお願いいたします。

* 敷地内のサクラの木について

本校の敷地内には、数多くのサクラの木が植えられており、春になると見事な花を咲かせてくれます。その中に、花が咲かないばかりか、葉を全く付けずに枯れてしまっているサクラの木があります。場所は、高学年棟の南側にある畑のフェンス隣りです。子どもたちが近くで活動している時に、枝が落ちたり木が倒れたりして、怪我をする危険があるため、学校としては「根元から伐採したい」と考えています。しかし、当該の木が「卒業記念樹」であると、簡単に伐採してしまうわけにはいきません。つきましては、お心当たりのある方がいらっしゃいましたら、学校までご一報ください。



<枯れてしまっているサクラの木>

* 今年度の学校評価について

今年度も12月に学校評価を実施する予定です。学校評価は、本校のランドデザインをもとに、保護者の皆様に評価していただくものです。評価の結果やご意見等は、学校応援団「笑顔の会」運営委員会の皆様に公表し、学校教育法42条に基づき「学校関係者評価」をしていただきます。保護者の皆様には、ランドデザインをじっくりとご覧いただきながら、各項目について評価していただきますようお願い致します。なお、裏面に今年度のランドデザインを掲載しましたので御参照ください。(ランドデザインは、学校要覧にも掲載してあります。)

* 今後の予定(7月の主な行事予定)

★6月22日(水) 職員研修「救命救急法」のため4時間授業<下校13:15> ※中止の場合は5時間授業

1日(金)	低学年参観日	PTA作業	4日(月)～7日(木)	子どもとの面談
8日(金)	5年メディアリテラシー		11日(月)	口座振替日 不審者対応訓練
13日(水)	町別子ども会	PTA執行部会	学期末清掃～20日	
14日(木)	とことん講座		19日(火)	お仕事ゼミ
21日(木)	とことん講座		22日(金)	1学期終業式
23日(土)	夏休み～8/18(木)		25日(月)～27日(水)	保護者懇談会

2022(令和4)年度 旭町小学校 グランドデザイン



学校長の願い

すべての子ども・教師が学び合い、
心通わせ共に生きる力をはぐくむ学校
～「自己成長感」と「つながり意識」に満ちた学校～

保護者・地域の願い

- ◎明るいあいさつができる子ども
「おはよう」「行ってきます」「ありがとう」「ただいま」
- ◎安心・安全に気をつけられる子ども
- ◎地域とつながり生きていく子ども

児童の姿

- 明るく素直で、前向きに学習や生活をしようとしている。
- 友だち同士で教えあったり友だちに寄り添ったりして、互いに協力して活動することができる。
- 様々な人と自然にかかわることができるようになってきている。
- 自分の考えを持ち、表すことに喜びを持ち始めている。
- さらに自分からすすんでいろいろなことに挑戦して活動したり、自分の考えに自信をもって表現したりしていくようになりたい。
- さらに友だちとともに考え合い、お互いの存在を認め合いながら成長し合っていくようになりたい。

学校教育目標

「他者と共に、自ら学ぶ意欲をもち、心身健やかな児童の育成」
『やさしく、かしこく、たくましく』

みんなで目指す3つの力

「人を大切にする力」

「よく聞き、考え、表現する力」

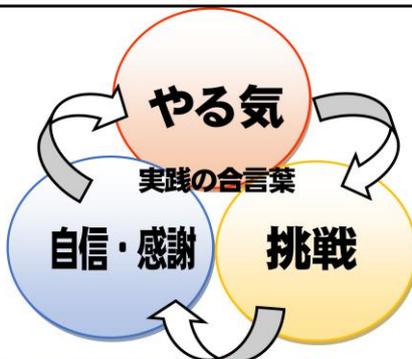
「挑戦する力」

すべての子どもが意欲的に学習に参加しともに学び合う授業・活動

- 自ら問い・課題を持ち、見通しを持って臨める授業（問いの解決、自己の成長を感じる振り返り）
- 自分で問題を解決（探究）する学習・活動（グループ討議・自主学習・調査活動）
- 自分の思いを表現する学習・活動（歌声響く教室・全校音楽・学習のまとめ）
- 聴きあい、学び合う関係を育む「対話」をベースとした追究。（グループ・ペアなど多様な話し合い活動）
- 粘り強く継続して取り組む活動（あいさつマラソン・全校体育・清掃・縦割りの清掃）
- めざす学びの姿の共有
- ☆「のびっこ旭町7つのキラリ☆」

3つの力を具現する子どもの姿

- 周りの人やものと進んでかかわり豊かな心を育む子ども
- 自分の考えや思いに自信を持ち自ら動きだす子ども



「地域・学級・自分への誇り」が持てる学級の中核活動の充実

- 地域の「ひと・もの・こと」に触れ、五感を働かせて学ぶ活動的な学習
- 問いや願いを高め、対象に没入して学び、誇りをもてる活動
- 相手意識を持った活動の振り返り（自己肯定感の高まりを感じる振り返り）
- 計画・実行・評価・改善のサイクルでの試行錯誤

様々な「ひと」の中で深く学ぶ学習活動の充実

- 異学年での学びの中で自己肯定感を高める
- ☆縦割りの清掃、クラブ活動、交流行事等、異年齢集団による学びの拡充
- 多様な「先生」との学びの中で様々な価値に触れる
- ☆ 地域の方から学ぶお仕事ゼミ
- ☆ 先生の「得意」を活かした教科担任制
- 多様な他者との関わりの中で他者理解、人権感覚を育む
- ☆ 盲学校との交流の推進
- ☆ 「あさひcafé」の実践の拡充

教師の指導力の向上・チーム力の高まりをめざす取組

- 「学びたい・考えたい」必要感を醸成し、関心・意欲を高める題材、単元作り
- 主体的・対話的で深い学びの実現
- ともに学び合い、専門性を高める授業研究・研修の継続
- 子どもたちに応じた多様な学び方への配慮
- 【全校テーマ】「自己を表現する子ども」**

すべての子どもが自己肯定感・人権感覚を高められる環境づくり

- 「子どもをまるごと受け止めようとする姿勢」から始まる深い児童理解
- すべての子どもたちが落ち着いて学習活動に取り組める環境づくりへの配慮
- いじめ・不登校・差別事象への迅速な組織的対応

連携と協働

地域交流・キャリア教育

- 松本盲学校
- 信州大学附属病院 院内学級
- 桐保育園・近隣幼稚園
- デイサービス 他

- 旭町小 PTA
- 民生児童委員
- 公民館
(城東・安原・城北・本郷)

☆旭町小 学校応援団

- 地域学習応援団／環境・花づくり応援団／学習・クラブ応援団／
行事・読書ボランティア／安全ボランティア／学生による学習支援等